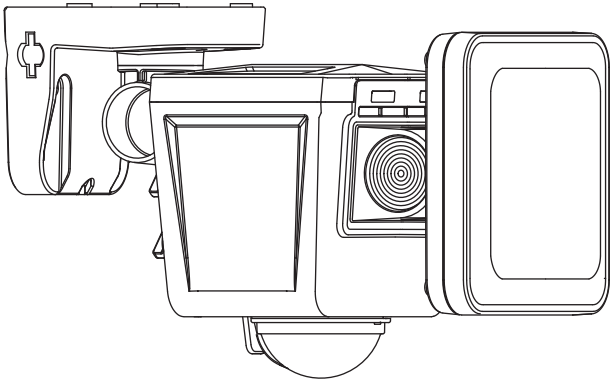


MSL6



- 付属品
- アンカー(φ6×30mm) 6本
 - ねじ(M4×38mm) 6本
 - クランプ 2個
 - 蝶ナット 2個
 - L字金具 2個
 - L字金具キャップ 2個
 - ソーラーパネル 1個

本機は、防犯を保証する機器ではありません。
ご使用中または故障によって人命・財産などに損害が生じても、当社は責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

- 正しく安全にお使いいただくため、ご使用前にこの「取扱説明書」および「安全注意書」をよくお読みください。
- この「取扱説明書」および「安全注意書」は、いつでも見ることができる場所に保管してください。

特長

- 検知センサーで人などの動体を検知したときに、照明LEDパネルを点灯できます。
- どれくらい周囲が暗くなったら、照明LEDパネルを点灯するのかを設定できます。
- 照明LEDパネルの点灯する時間を設定できます。
- リチウムイオン充電電池を内蔵しているため、AC100V電源を必要とせず、ソーラーパネルによる充電で作動します。

各部の名称と機能

前面

照明LEDパネル

- 検知センサーが検知したときに点灯します。
- 高輝度白色LED22個(最大500ルーメン)

背面

ソーラーパネル入力端子

輝度切換スイッチ

- 照明LEDパネルの輝度を切換えます。
- 25%、50%、75%、100%の4段階に切換えできます。

点灯時間調整ツマミ

- 点灯時間を調整します。
- 点灯時間は約5秒(5S)～約30秒(30S)です。

明るさセンサー調整ツマミ

- 検知センサーが検知する周囲の明るさを調整します。
- 「OFF」にした場合、電源OFF状態となります。

底面

検知センサー

- 最大12m先で90°の範囲で、人などの動体を検知します。
- 検知センサーを回転することによって、検知範囲の方向を調整します。

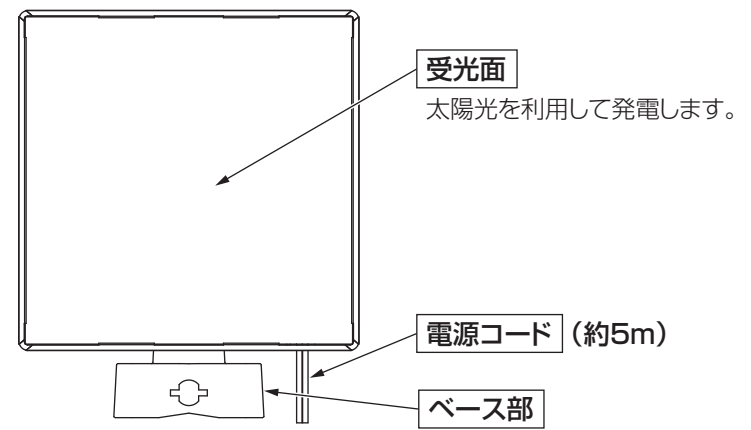
ステイタス表示灯

充電状態を示します。

充電状態	ソーラーパネルによる充電	
	充電可能	充電不可
満充電	消灯※	消灯
残量あり	高速点滅	消灯
残量不足	2秒に1回点滅	5秒に1回点滅

※満充電時は充電を停止します。充電がある程度減ると、充電が再開されて、ステイタス表示灯が高速点滅します。

ソーラーパネル



規格表

センサーライト	
項目	規格
照明LEDパネル	高輝度白色LED 22個 全光束500ルーメン ●照明LEDの交換はできません。
検知センサー	焦電型赤外線センサー
センサー検知範囲	最大検知距離：約12m(検知範囲 約90°) 最大検知範囲：約180°(検知距離 約3m)
点灯時間	約5秒～約30秒
明るさセンサー	☀：周囲が明るくても暗くても点灯 🌙：周囲が暗い時のみ点灯
クランプ取付可能サイズ	マスト径：φ32～φ90mm フェンス・角柱厚み：25～110mm
防じん防水性能	IP65
電源	リチウムイオン充電電池：3.2V 3600mAh[単電池(1800mAh)2並列]
使用温度範囲	⊖20～⊕45℃(充電が作動する温度範囲：0～⊕45℃)
外観寸法	約102(H)×86(W)×118(D)mm(取付ベース、クランプ部を除く)
質量(重量)	約260g(取付ベース、クランプ部を除く)

ソーラーパネル

ソーラーパネル	
項目	規格
出力	5.5V / 300mA
防じん防水性能	IP65
電源コード	約5m
使用温度範囲	⊖20℃～⊕45℃
外観寸法	約136(H)×114(W)×33(D)mm
質量(重量)	約145g

充電について

- はじめて本機を使用する場合は、初期充電を行なってください。
「明るさセンサー調整ツマミ」を「OFF」にした状態で、2日以上日光に当てて十分に充電してください。
- 「明るさセンサー調整ツマミ」が「OFF」以外の場合、ステイタス表示灯で充電状態を示します。

ステイタス表示灯

充電状態	ソーラーパネルによる充電	
	充電可能	充電不可
満充電	消灯※	消灯
残量あり	高速点滅	消灯
残量不足	2秒に1回点滅	5秒に1回点滅

※満充電時は充電を停止します。充電がある程度減ると、充電が再開されて、ステイタス表示灯が高速点滅します。

- ステイタス表示灯が、2秒または5秒に1回点滅している場合、充電池は残量不足のため、照明LEDパネルは点灯しません。再度、初期充電を行なってください。

⚠ 注意 付属のソーラーパネル以外で充電をしないでください。
火災の原因となることがあります。

ソーラーパネルについて

- ソーラーパネルは太陽光を利用して発電します。十分な充電を行うため、設置場所および角度を適切に調整してください。
- 日照時間が長く、直射日光が当たる南向きの壁面や屋根などに設置してください。
- 樹木や建物などの影にならず、安定して日光が当たる場所を選んでください。
- ソーラーパネルは、できるだけ昼頃の太陽光が垂直に当たるように角度を調整してください。
- 季節や設置環境により最適な角度は変化します。充電不足を感じる場合は、定期的に角度を見直してください。

センサー検知範囲について

検知範囲

- 検知センサーは、おおよそ下図の範囲で検知します。
記載の検知範囲は目安としてお考えください。
- 本機の推奨取付け高さは2 ～ 2.5mとなります。
- 検知センサーは、人など熱源の動きを検知しています。
- 本体の取付け後、本体の向きを調整することで検知範囲を短くすることができます。
ご使用の環境に応じて検知範囲を確認のうえ調整してください。
詳しくは、裏面「取付方法」の「3.本体の取付け」をご覧ください。

検知しにくくなる場合

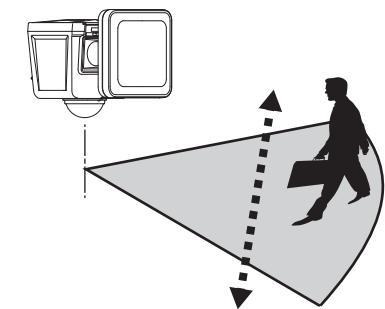
- ・肌の露出部分が少ないとき
- ・夏場など周囲温度が体温に近いとき
- ・人が静止しているときや、ゆっくりと移動したとき、また移動速度が速いとき
- ・検知センサーの正面方向から向かって近づいたとき

人がいないのに点灯する場合

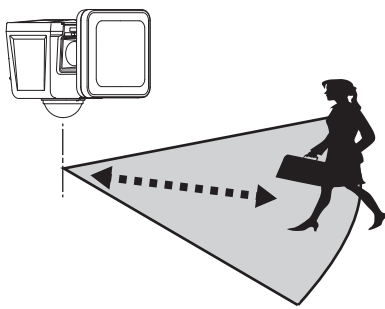
- ・道路を通行する人、車、犬、猫などを検知したとき
- ・風、雨、木のゆれなどを検知したとき
- ・急激な温度変化を検知したとき
- ・換気扇などの吹き出し口、エアコンの室外機などの温度変化の影響を受けたとき
- ・近くに照明器具があるとき
- ・短い停電(瞬停)が起こったとき
- ・強力な電波、誘導雷サージなど電氣的雑音を受けたとき

検知センサーの特性

センサーに対して横切る動きは検知しやすく、正面から近づく動きは検知しにくくなります。

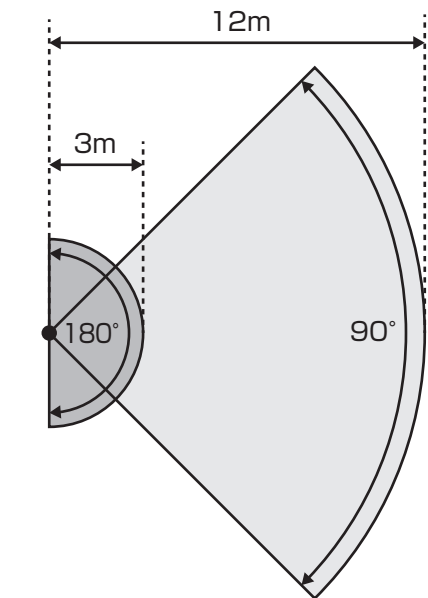


左右方向の移動：検知しやすい



縦方向の移動：検知しにくい

検知範囲

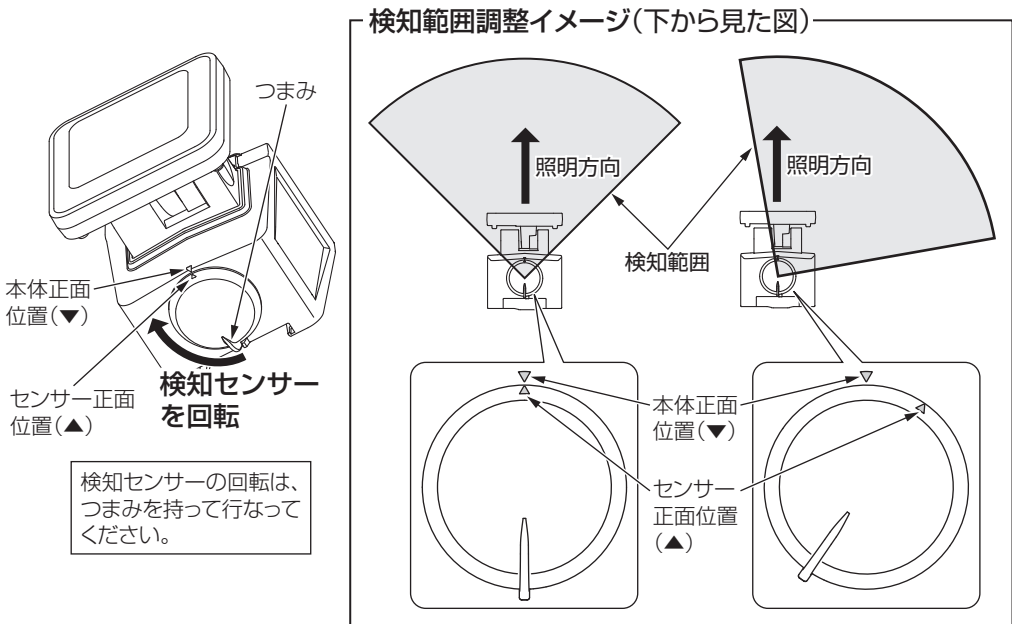


検知範囲の方向調整

検知センサーを回転することによって、検知センサーの向きを調整することができます。

検知センサーのセンサー正面位置(▲)を検知したい方向に向けます。

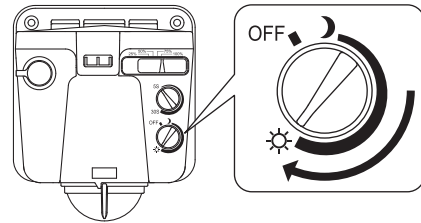
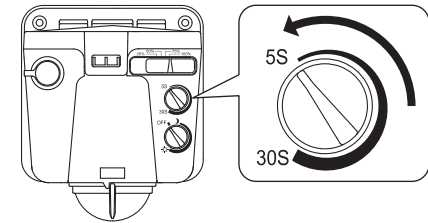
- 本体正面位置(▼)とセンサー正面位置(▲)を合わせると、照明LEDパネルの方向と検知範囲が同じになります。
- センサー正面位置(▲)を本体後方に向けると、照明LEDパネルの反対側が検知範囲となります。



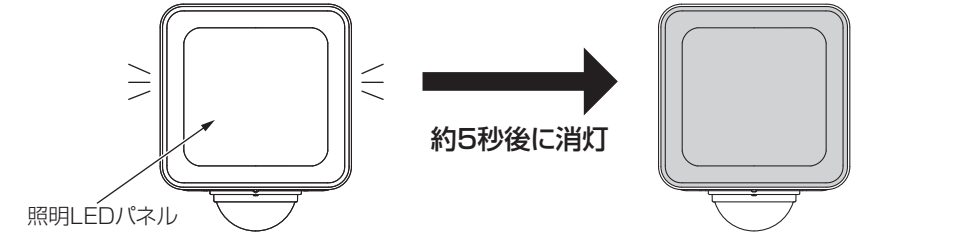
作動確認と調整

作動確認

- ①「点灯時間調整ツマミ」を「5S」に合わせます。
- ②「明るさセンサー調整ツマミ」を「☀」に合わせます。



- ③検知センサーを反応させて照明LEDパネルを点灯させます。
約5秒後に照明LEDパネルが消灯することを確認します。
 - 照明LEDパネルが点灯したら、検知センサーが検知しないようにしてください。
照明LEDパネルが点灯しているときに、検知センサーが検知すると、点灯時間が延長されます。



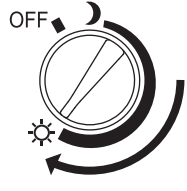
明るさセンサーの調整

- どれくらい周囲が暗くなったら、照明LEDパネルを点灯させるのかを設定します。
- 実際に点灯させたい明るさのときに調整してください。

周囲が明るいときから照明LEDパネルを点灯させたいとき

「明るさセンサー調整ツマミ」を「☀」側に回します。

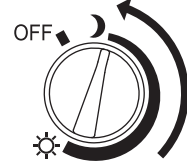
- 「☀」(右方向)に回すほど、周囲が明るいうちから照明LEDパネルの点灯が始まります。
- 「☀」に右いっぱいに戻すと、日中の明るいときでも、検知センサーが検知すると照明LEDパネルを点灯します。



周囲が暗いときに照明LEDパネルを点灯させたいとき

「明るさセンサー調整ツマミ」を「☾」側に回します。

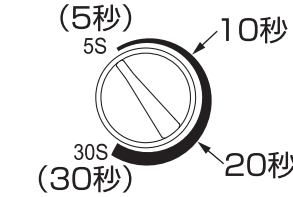
- 「☾」(左方向)に回すほど、周囲が暗くなってから照明LEDパネルの点灯が始まります。



点灯時間の調整

照明LEDパネルの点灯する時間を設定します。

- ①下図を参考にして、照明LEDパネルを点灯させる時間に「点灯時間調整ツマミ」を調整します。



- 本機には10秒、20秒の表示はありません。
- いずれも目安の位置になります。実際に設定して確認してください。

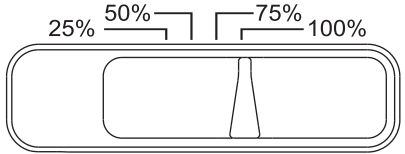
- ②実際に検知センサーを反応させて、点灯時間を確認します。

- 点灯時間を確認するときは、照明LEDパネルが点灯したら、検知センサーが検知しないようにしてください。照明LEDパネルが点灯しているときに、検知センサーが検知すると、点灯時間が延長されるため、点灯時間が正しく確認できません。

照明LEDパネルの輝度切換

「輝度切換スイッチ」で、照明LEDパネルの輝度を切換えます。

- 25%、50%、75%、100%の4段階に切換えできます。



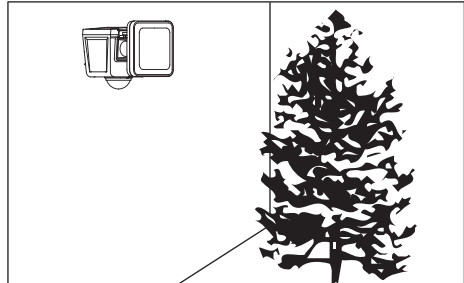
取付方法

- 設置する前に、検知センサーの範囲や照明LEDパネルの照射範囲を確認してください。
- 本機は軒下など、雨、風が直接当たらない場所に設置してください。
- 本機はリチウムイオン充電電池を内蔵しています。直射日光の当たる場所など、高温になる場所には設置しないでください。
- 本機を防犯カメラの近くに設置する場合、本機および防犯カメラが誤作動しないことを確認してください。
- 防犯カメラのレンズに対して、本機の照明を直接照射しないように設置してください。
- 不安定な場所、振動の多い場所、強度の弱い壁[石こうボード、コンクリートブロック、ALC(軽量気泡コンクリート)、ベニヤ板など]には取付けないでください。また、本機を取付けても十分に支えられる壁面やマストなどにしっかりと取付けてください。落下によりけがの原因となります。
- 壁面内の配線や配管を傷つけないように取付けてください。ねじなどで、配線や配管を傷つくと、火災・感電の原因となります。

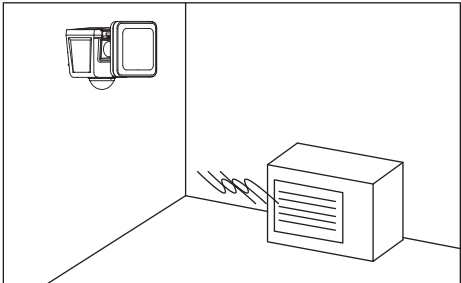
《取付場所のご注意》

下のような取付けはしないでください。正しく検知しない原因になります。

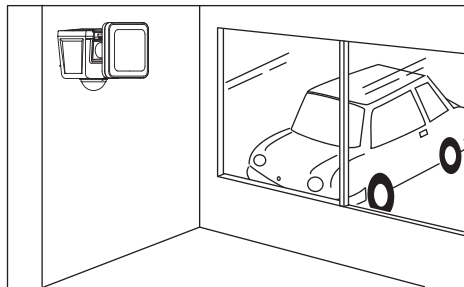
風などで揺れる植物や建造物がある場所



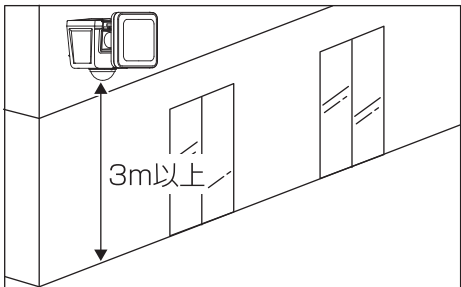
エアコン室外機などの熱源の近く



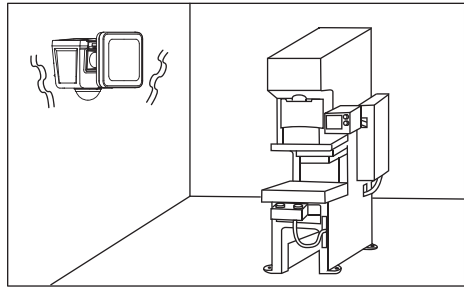
ガラスや壁ごしの場所



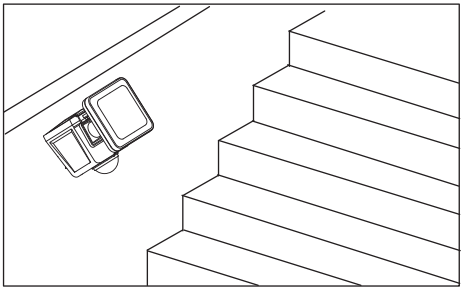
極端に高い場所



強い振動を受ける場所

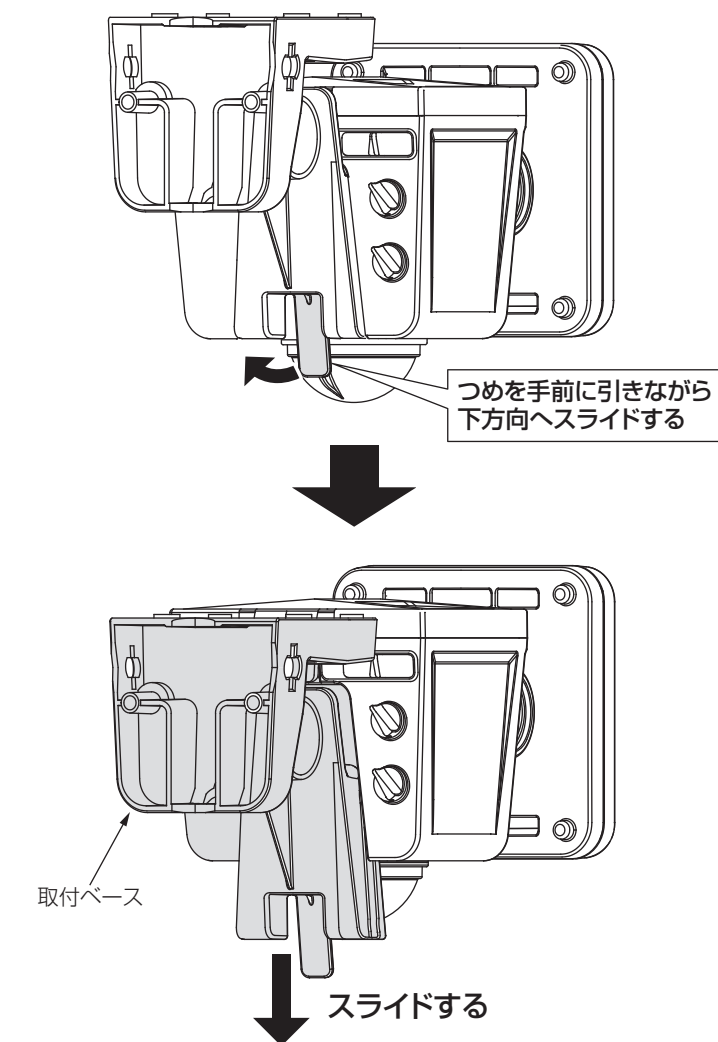


地面に対して斜めになる場所



1.取付ベースの取外し

本体から取付けベースを取外します。



2.取付ベースとソーラーパネルの取付け

壁面または天井に取付ける場合

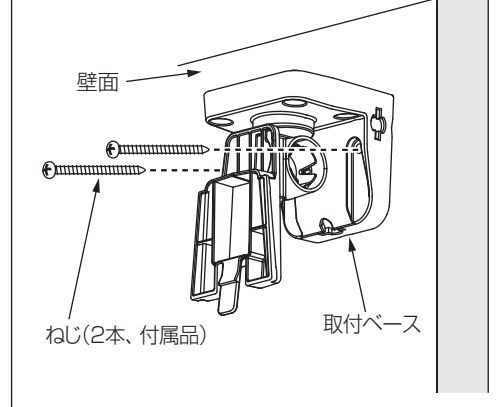
- 取付ベース、付属のソーラーパネルを付属のねじで固定します。
- 木材に取付ける場合は、電動ドリルで下穴(約φ3mm)をあけてください。

ご注意

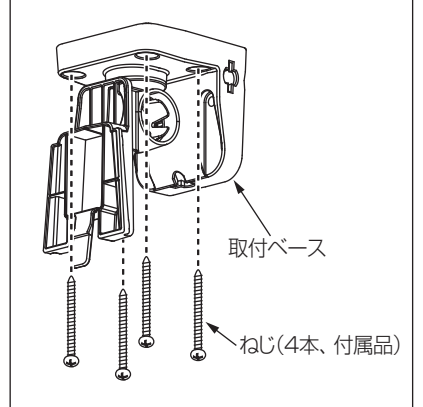
- ねじを回すときには電動ドライバーを使用しないでください。ねじ孔破損の原因になります。
- ねじは必ず付属品を使用してください。付属品以外のねじを使用すると故障の原因となります。
- 取付ベース、ソーラーパネルを下記の向き以外で取付けないでください。落下の原因や正しく検知しない原因になります。

【取付ベース】

壁面に取付ける場合

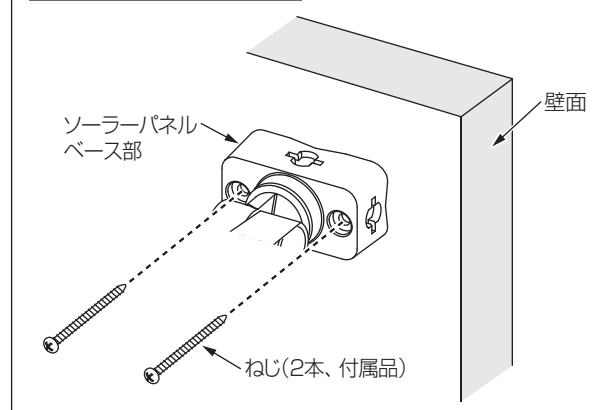


天井に取付ける場合



【ソーラーパネル】

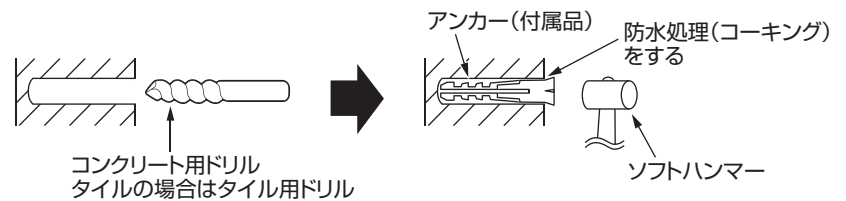
壁面に取付ける場合



壁面または天井の材質がモルタルやコンクリートの場合

- 1.ねじ取付孔に、きりなどで穴をあけます。
- 2.センサーライト、ソーラーパネルを設置したい位置に合わせ、ねじ取付孔から印を付けます。
- 3.印に合わせて下図のようにドリル(約φ6mm)で穴を開け、付属のアンカーを差込み、ソフトハンマーなどで軽くたたきます。

- アンカーは壁面に挿入したら、コーキングしてください。

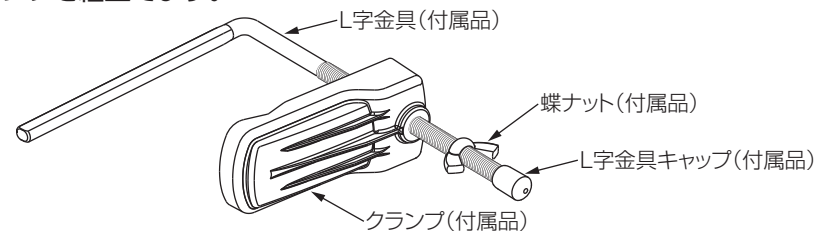


- 4.付属のねじで取付ベース、ソーラーパネルを固定します。

マストまたは角柱に取付ける場合

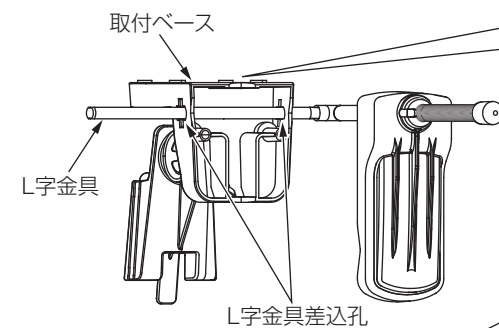
(取付ベースおよび付属のクランプ、L字金具、蝶ナット、L字金具キャップを使用します)

- ①クランプを組立てます。

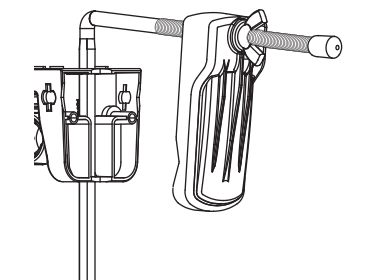


- ②取付ベースとソーラーパネルのL字金具差込孔に、組立てたクランプのL字金具を通します。

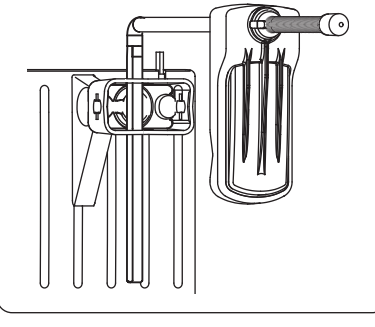
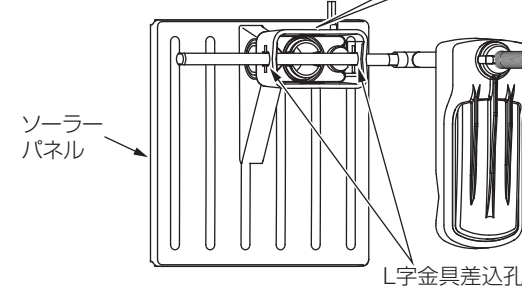
【取付ベース】



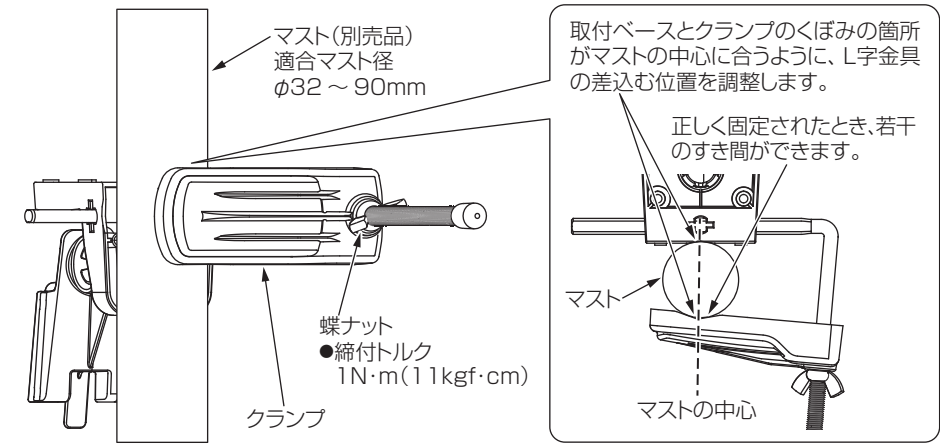
- 角柱やフェンスに取付ける場合、上から通します。



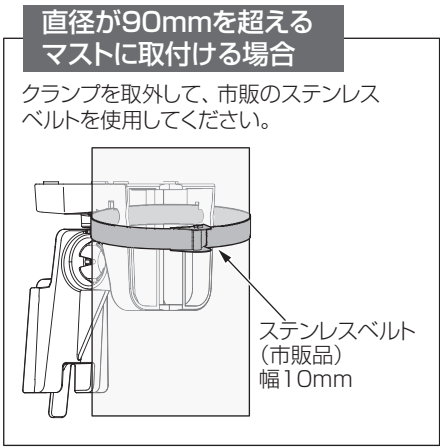
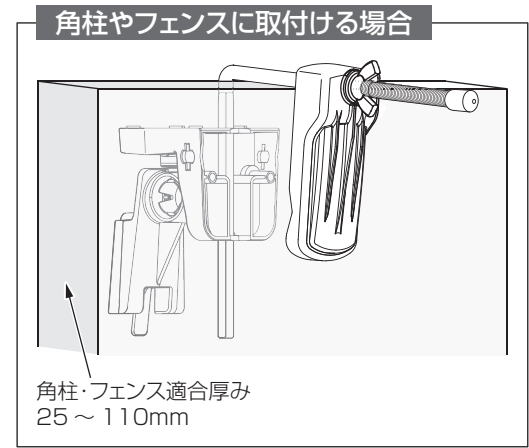
【ソーラーパネル】



③クランプでマスト(別売品)を挟み、蝶ナットを指定のトルクでしっかりと締付けます。

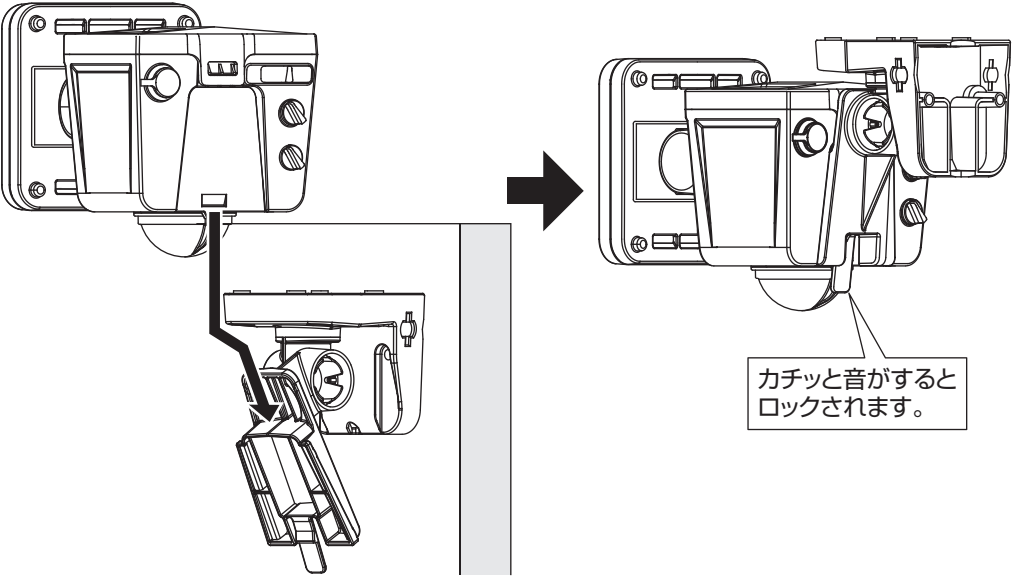


ご注意 正しく固定しても、取付ベース、ソーラーパネルが回転するなど、クランプが滑るときは、市販のゴムシートなどを挟んで、しっかりと固定してください。

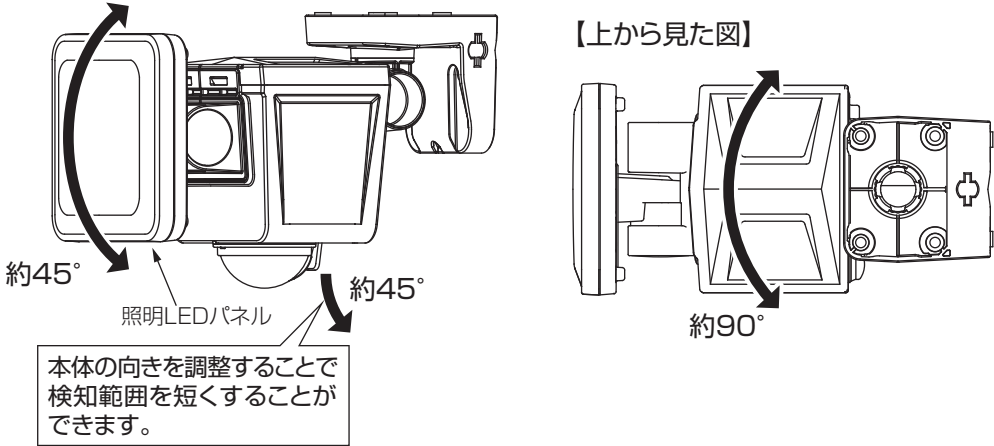


3.本体の取付け

- ①取付ベースに本体を上からスライドして差込みます。
●取付けにくい場合は、取付ベースを下方に調整してから本体を差込んでください。

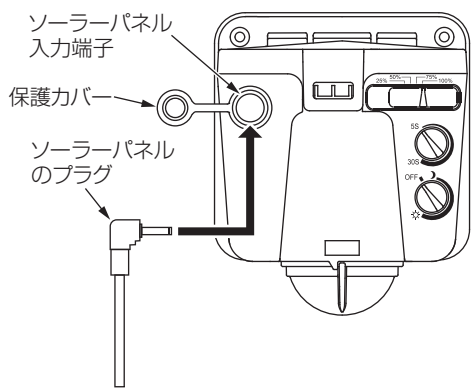


- ②照明LEDパネルおよび本体の向きを調整します。

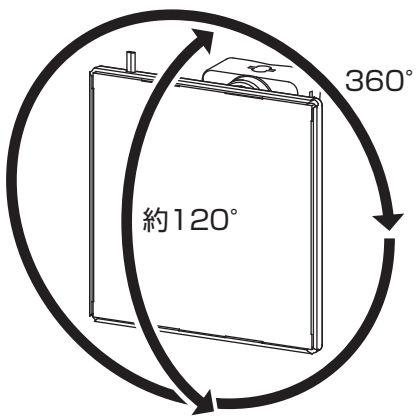


4.本体とソーラーパネルの接続

- ①本体の保護カバーを外し、ソーラーパネルのプラグを本体のソーラーパネル入力端子に差込みます。



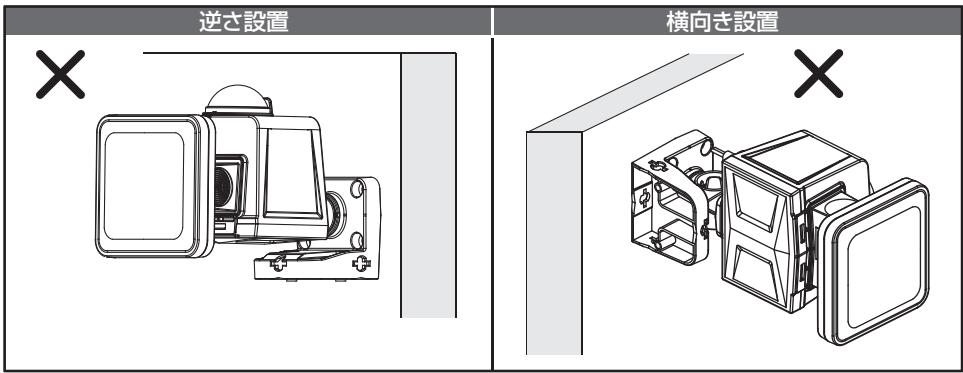
- ②ソーラーパネルの向きを調整します。



《取付方法のご注意》

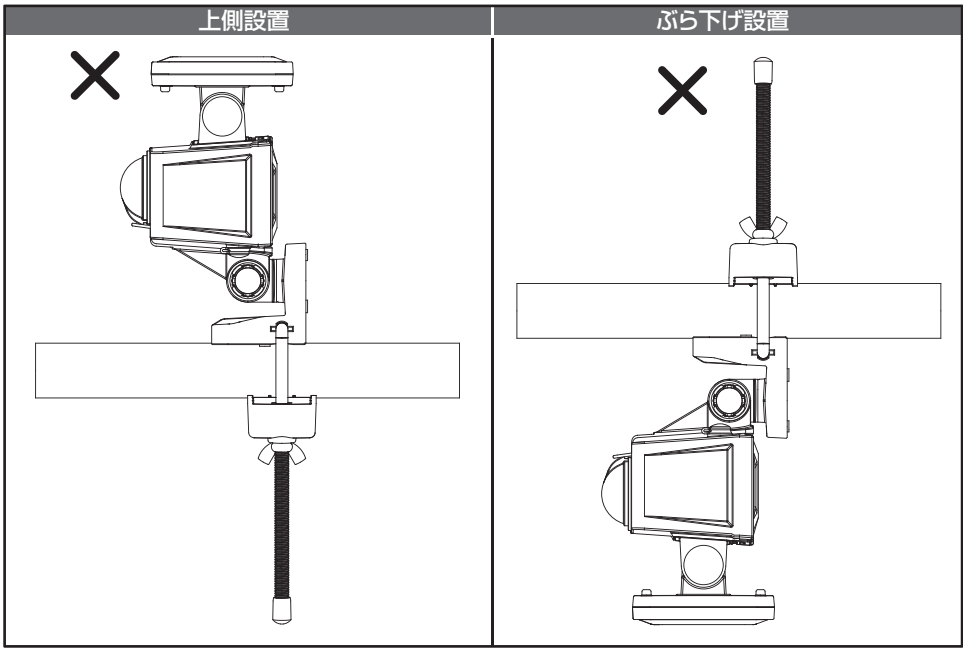
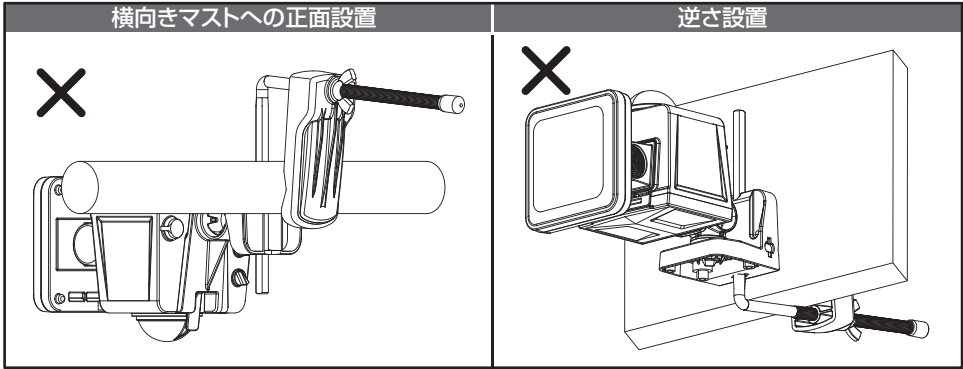
下のような取付けはしないでください。落下の原因になります。

壁面に取付ける場合

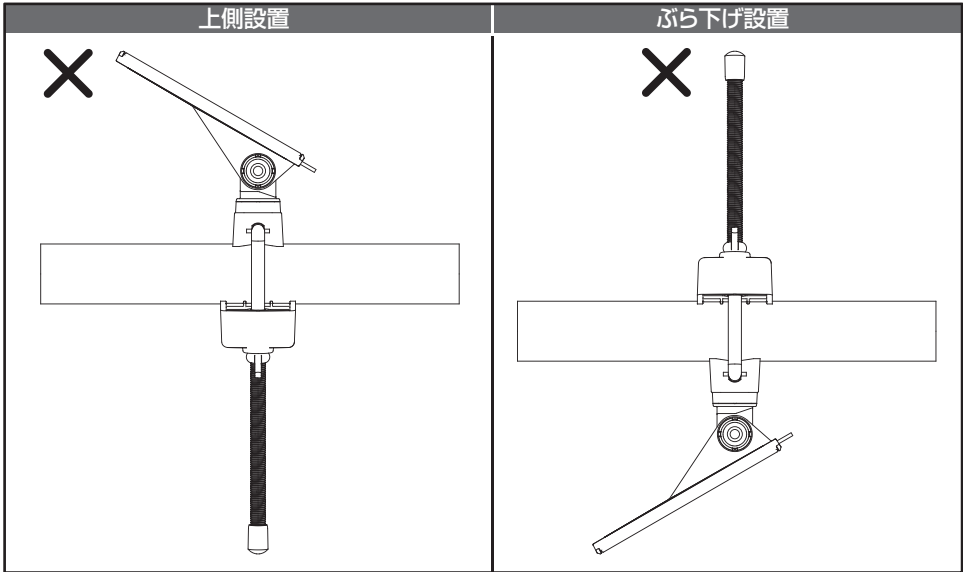
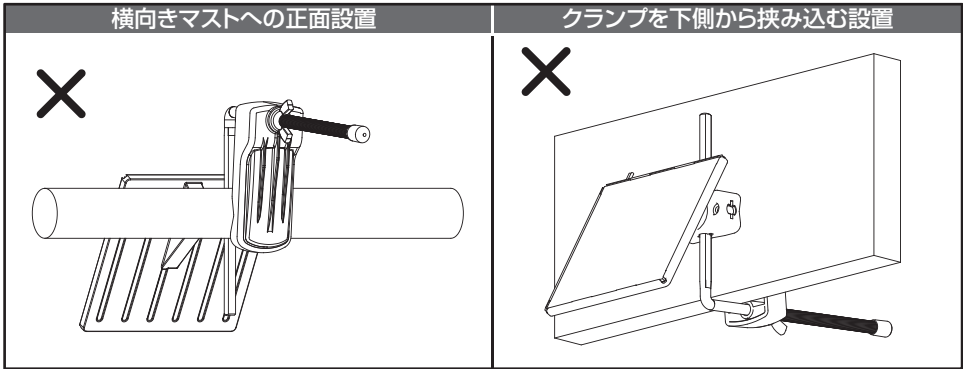


マストまたは角柱に取付ける場合

【取付ベース】



【ソーラーパネル】



＝ㄆㄆㄆㄆ電工＝

- 製品向上のため 仕様・外観は変更することがあります。
●この製品を廃棄する場合、排出する自治体のルールに従ってください。